

2020年6月の天候

令和2年7月6日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【月平均気温が高い】【10日の高温】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間前半は、高気圧に覆われて晴れる日が多く後半は前線や低気圧の影響で雨や曇りの日が多かった。10日の日最高気温は川井で35.4℃、他6地点で、6月として高い方からの1位を記録した。なお、岩手県を含む東北北部は、6月14日ごろに梅雨入りしたと見られる(平年と同じ、昨年より1日早い)。

月平均気温は平年よりかなり高いから高かった。月降水量は南部で平年並から平年より少なく、北部で平年並みから平年より多かった。月間日照時間は平年よりかなり多いから多かった。

上旬: 前半は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日があったが、後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。旬平均気温は平年よりかなり高かった。旬降水量は平年より少なくかなり少ない所もあった。旬間日照時間は平年よりかなり多かった。

中旬: 低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もあったが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。旬平均気温は平年より高いからかなり高かった。旬降水量は南部で平年より少なく北部では平年より多かった。旬間日照時間は平年より多く沿岸北部では平年並だった。

下旬: 低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。旬平均気温は平年並で平年より高いところもあった。旬降水量は平年並で平年より多いところもあった。旬間日照時間は平年よりかなり少ないから少なかった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	20.9	3.7	かなり高い	10.0	42	少ない	99.0	165	かなり多い
	中旬	20.6	2.1	高い	62.5	164	多い	65.4	126	多い
	下旬	19.6	0.4	平年並	51.5	107	平年並	36.1	84	平年並
	月	20.4	2.1	かなり高い	124.0	113	平年並	200.5	130	かなり多い
宮古	上旬	18.1	3.0	かなり高い	5.5	18	少ない	100.5	174	かなり多い
	中旬	19.1	3.0	高い	28.0	71	平年並	52.9	108	平年並
	下旬	17.0	0.0	平年並	44.0	96	平年並	16.2	38	かなり少ない
	月	18.1	2.1	かなり高い	77.5	67	少ない	169.6	114	多い
大船渡	上旬	19.2	2.9	かなり高い	1.5	3	かなり少ない	93.0	158	かなり多い
	中旬	20.4	3.0	かなり高い	37.0	60	少ない	60.2	122	多い
	下旬	19.2	0.8	高い	59.5	90	平年並	17.6	45	かなり少ない
	月	19.6	2.2	かなり高い	98.0	57	少ない	170.8	116	多い

〈単位 気温:℃ 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):℃(%)〉 平年値:1981~2010年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：高気圧が日本の東にあって北日本を覆う。一方、低気圧が伊豆諸島付近にあって、東北東へ進む。
- 2日：北日本は気圧の谷となる。
- 3日：引き続き北日本は気圧の谷となる。
- 4日：低気圧が日本海中部から日本海北部へ進み、この低気圧からのびる温暖前線が北日本を通過する。
- 5日：低気圧が日本海北部から千島近海へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 6日：高気圧が中国東北区から日本海中部に移動する。
- 7日：日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 8日：引き続き、日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 9日：引き続き、日本付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 10日：引き続き、日本付近は日本の東の高気圧に緩やかに覆われる。一方、華中から日本の南に前線がのびる。

- 11日：梅雨前線が、東シナ海から日本海を通過して北日本にのびる。
- 12日：引き続き梅雨前線が、東シナ海から日本海を通過して北日本にのびる。一方、高気圧が日本海西部から日本海中部に移動する。
- 13日：高気圧が日本海中部から日本の東に移動する。
- 14日：梅雨前線が日本海から東日本を通過して日本の東にのびる。梅雨前線上の低気圧が黄海から秋田沖へ進む。
- 15日：梅雨前線上の低気圧が三陸沖から日本のはるか東へ進む。一方、中国東北区の高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 16日：低気圧が日本海北部から北海道付近へ進み、北日本は気圧の谷となる。
- 17日：高気圧が日本海中部から北日本に移動する。
- 18日：北日本は三陸沖の高気圧に緩やかに覆われる。一方、日本海北部の低気圧が東北東へ進む。
- 19日：梅雨前線が東シナ海から西日本を通過して日本の東にのびる。また、梅雨前線上の低気圧が西日本から日本の東へ進む。
- 20日：東北地方は気圧の谷となる

- 21日：高気圧が日本海中部からオホーツク海に移動する。また、別の高気圧が三陸沖を北東に移動する。
- 22日：梅雨前線が華中から日本の南を通過して日本の東へのびる。また、梅雨前線上の低気圧が四国の南から関東の東へ進む。
- 23日：低気圧が関東の東から三陸沖へ進む。一方、オホーツク海の高気圧が北日本に張り出す。
- 24日：引き続きオホーツク海の高気圧が北日本に張り出す。一方、梅雨前線が南西諸島から関東の東を通過して日本の東へのびる。
- 25日：梅雨前線が東シナ海から東日本を通過して日本の東へのびる。また、梅雨前線上の低気圧が朝鮮半島付近から日本海中部へ進む。
- 26日：梅雨前線が東シナ海から日本海を通過して日本の東へのびる。
- 27日：梅雨前線が東シナ海から西日本を通過して、日本の東へのびる。また、低気圧が日本海北部にあって北東へ進む。
- 28日：低気圧が日本海北部にあって東へ進む。また、梅雨前線が東シナ海から四国の南を通過して日本の東へのびる。
- 29日：低気圧が渡島半島付近にあってほとんど停滞する。また、梅雨前線が華中から南西諸島を通過して日本の東へのびる。
- 30日 梅雨前線が華中から日本海を通過して東日本へのびる。また、梅雨前線上の低気圧が朝鮮半島付近から日本海西部へ進む。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(6月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最高気温の高い方から	℃	大船渡	4	33.1	2020年6月10日	1964年
		盛岡	2	33.3	2020年6月10日	1924年
日最小相対湿度	%	大船渡	5	23.0	2020年6月10日	1964年
月平均気温の高い方から	℃	大船渡	2	19.6	2020年6月	1964年
		盛岡	3	20.4	2020年6月	1924年

○アメダス(6月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

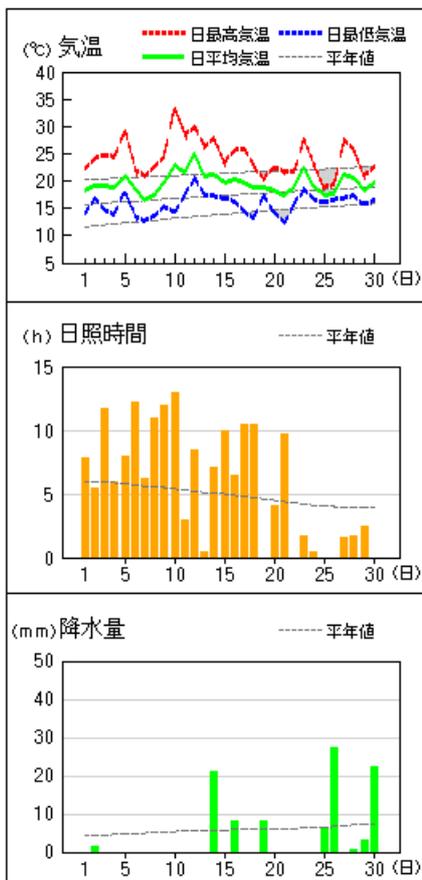
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最高気温の高い方から	℃	山形	1	33.7	2020年6月10日	1978年
		区界	1	28.0	2020年6月10日	1994年
		紫波	1	33.5	2020年6月10日	1977年
		川井	1	35.4	2020年6月10日	1978年
		花巻	1	34.0	2020年6月10日	2003年
		江刺	1	34.8	2020年6月10日	1977年
		住田	1	34.5	2020年6月10日	1978年
日最大10分間降水量	mm	住田	1	13.5	2020年6月16日	2008年
月平均気温の高い方から	℃	北上	1	21.0	2020年6月	1977年
		若柳	1	20.5	2020年6月	1977年
		江刺	1	21.3	2020年6月	1977年
		住田	1	19.7	2020年6月	1978年
		一関	1	21.2	2020年6月	1976年
月降水量の少ない方から	mm	祭時	1	73.0	2020年6月	1976年
月間日照時間の多い方から	h	雫石	1	208.8	2020年6月	1987年
		江刺	1	197.2	2020年6月	1986年

注) 「年1」は通年の極値更新を表す。

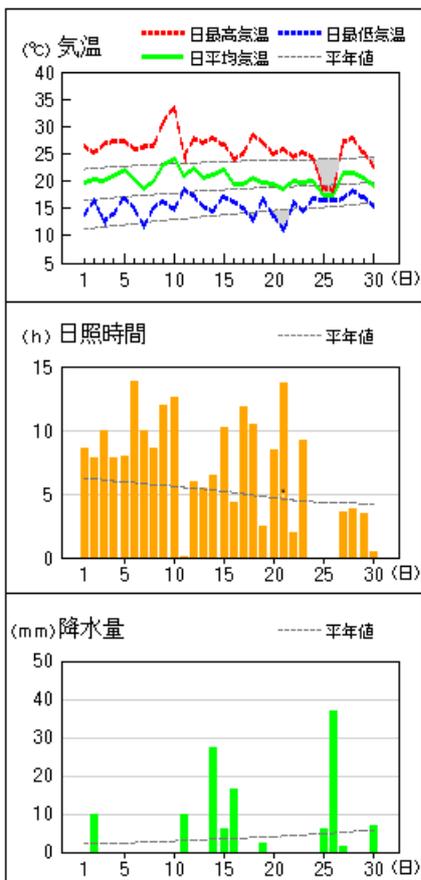
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2020年06月01日-2020年06月30日

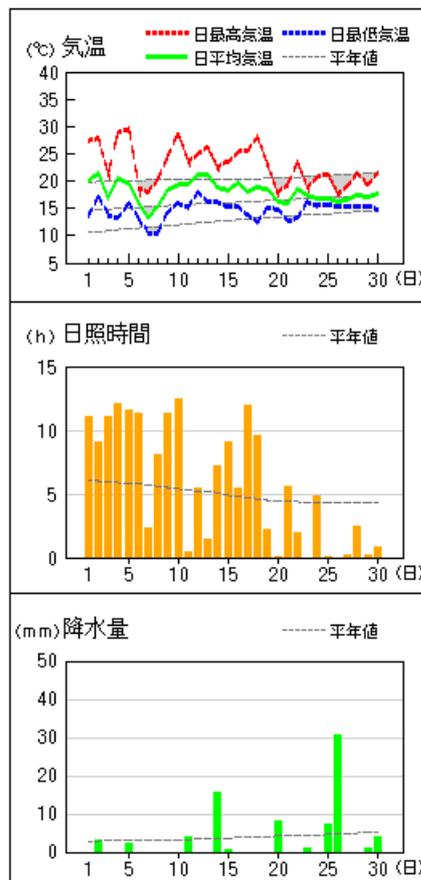
大船渡



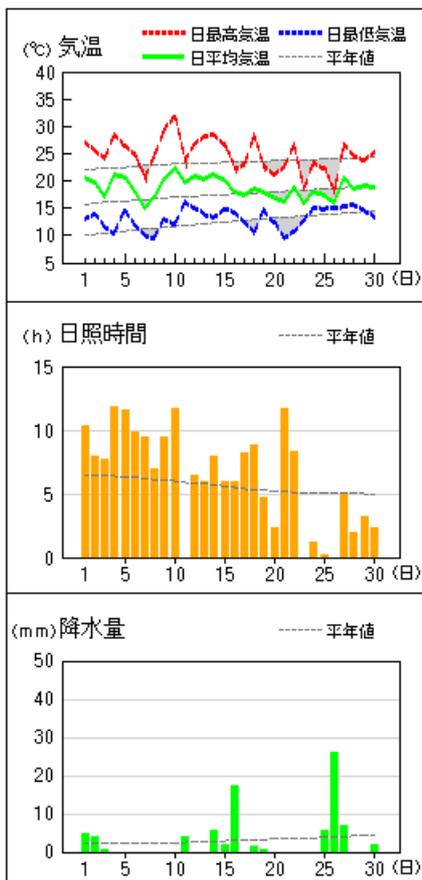
盛岡



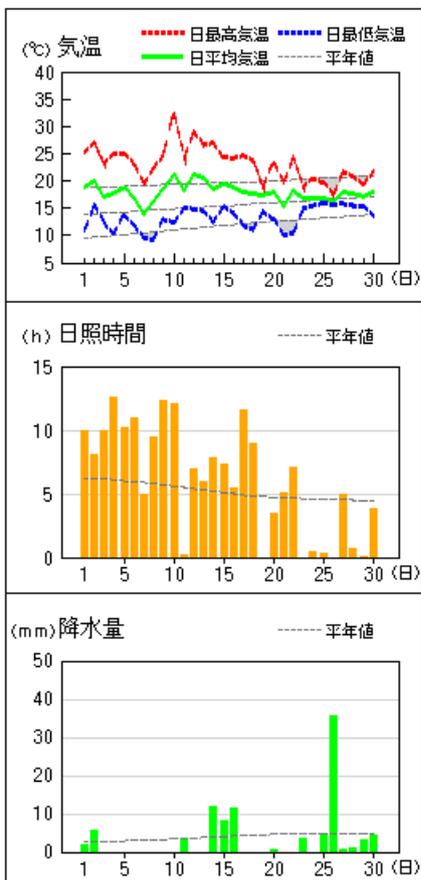
宮古



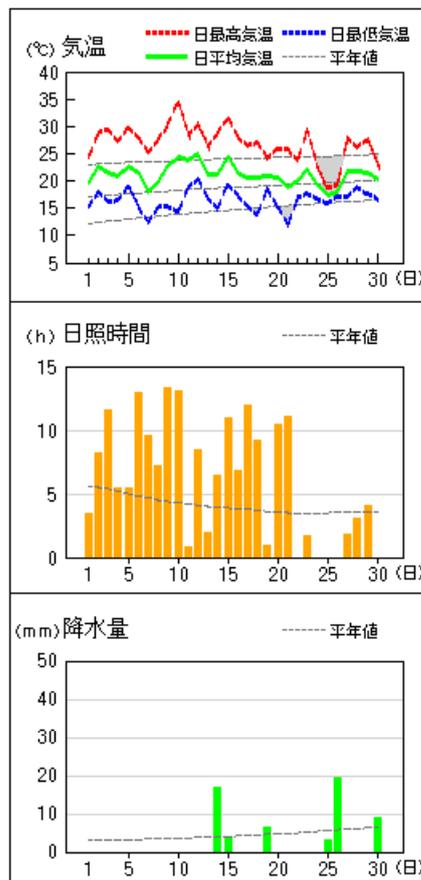
二戸



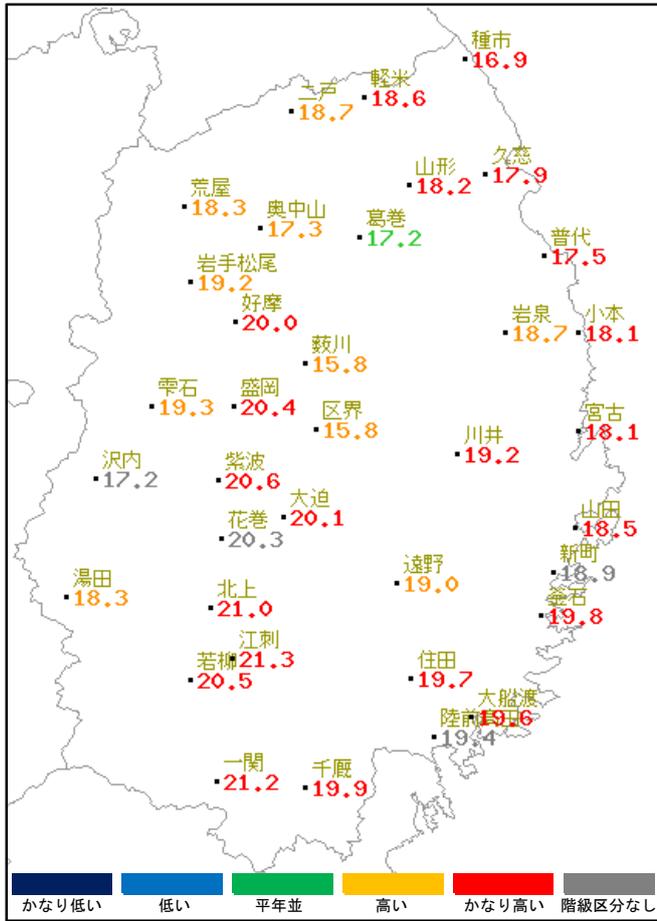
久慈



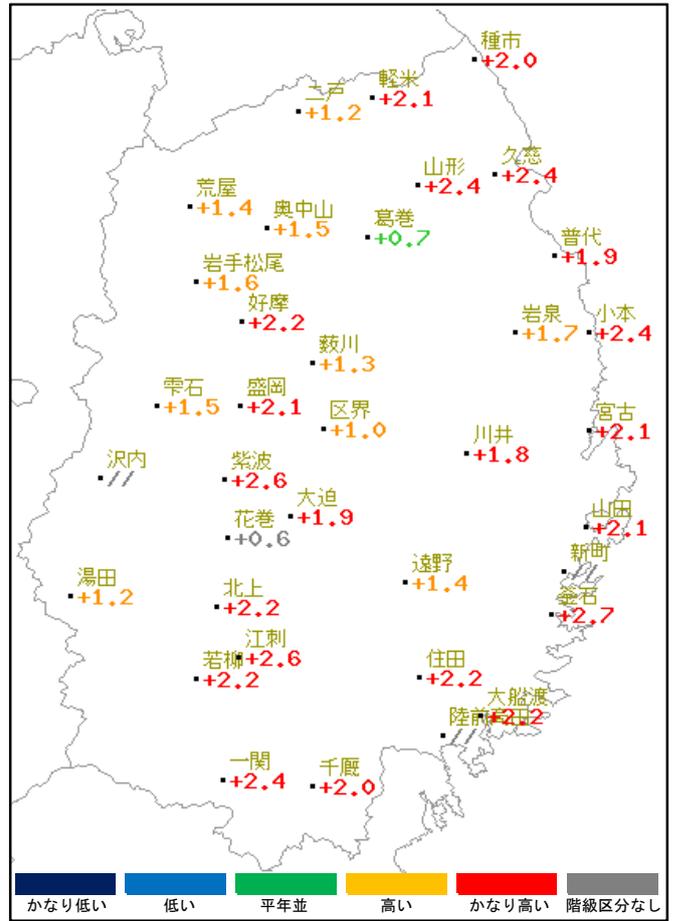
一関



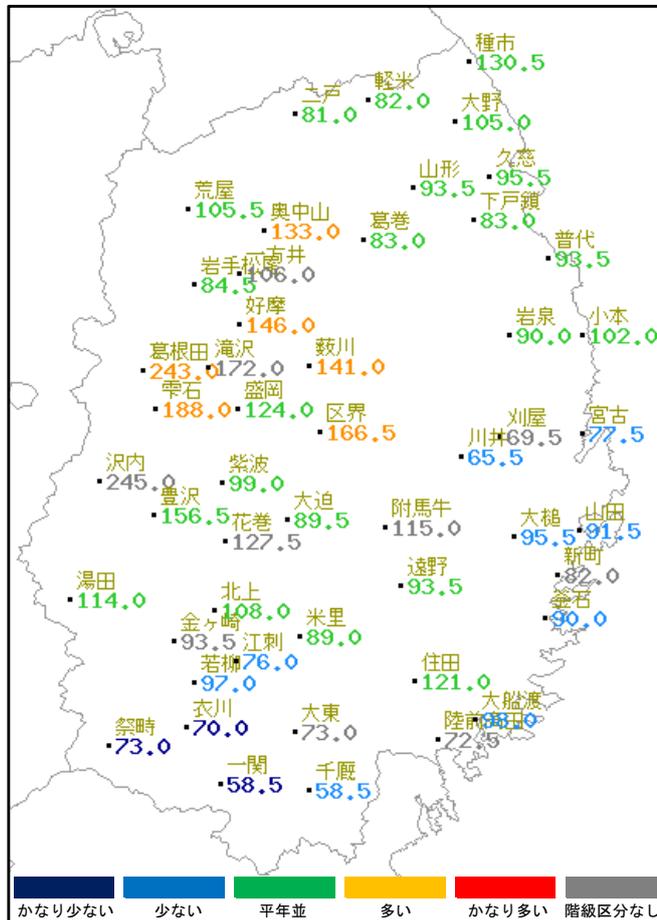
5 気象分布図



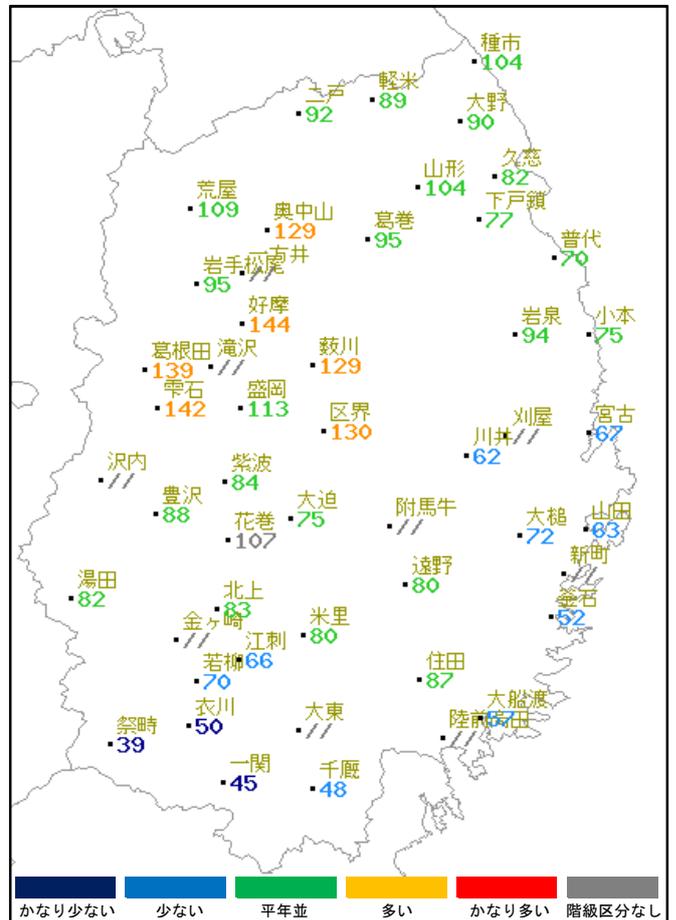
月平均気温実況値 (°C)



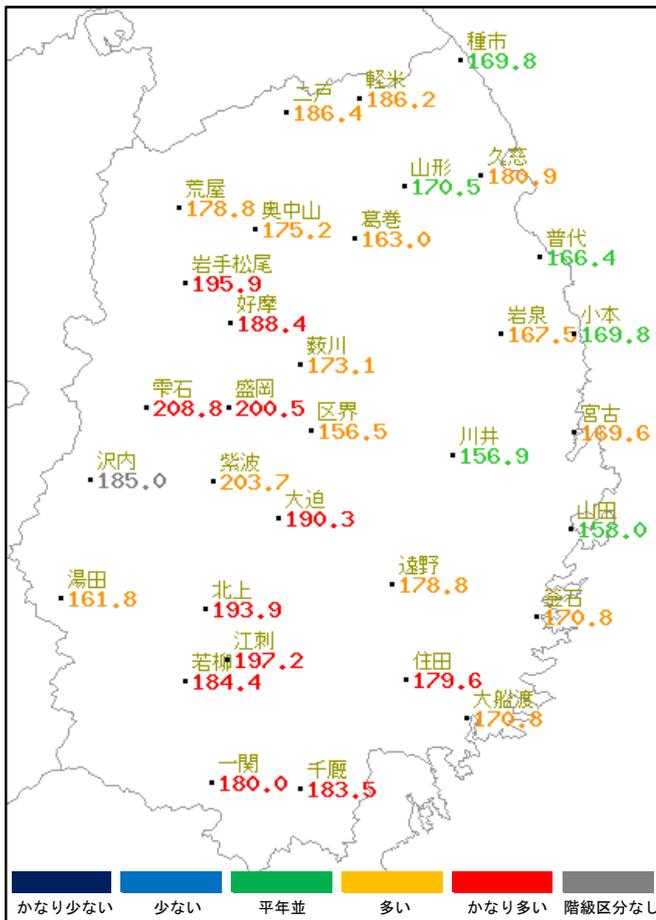
月平均気温平年差 (°C)



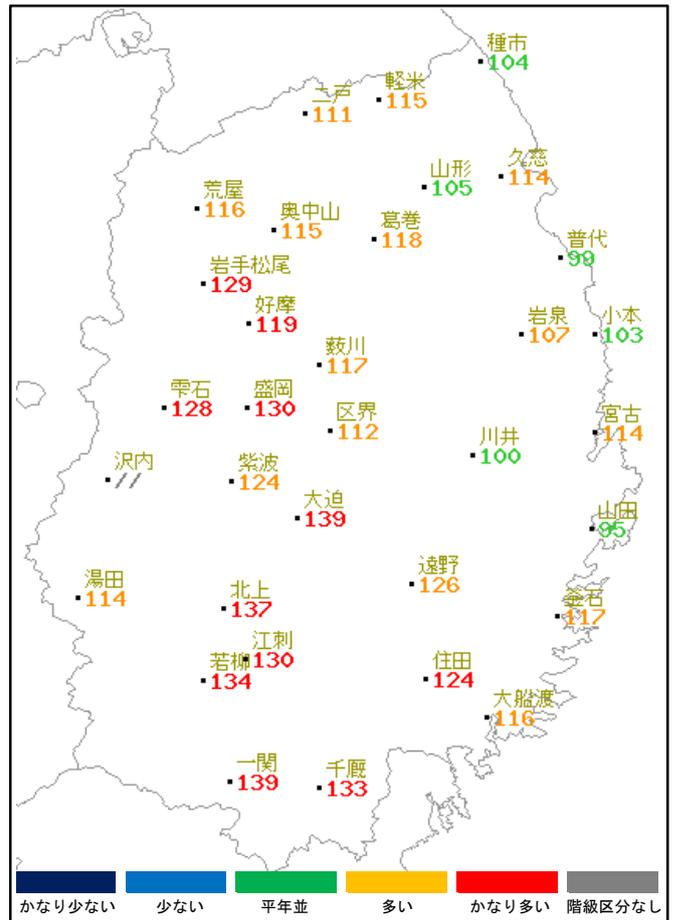
月降水量実況値 (mm)



月降水量平年比 (%)



月間日照時間実況値 (h)



月間日照時間年平均比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1981~2010年の平均値 (花巻は2003~2010年)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

- 【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>
- 【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>
- 【季節予報】 https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先
 盛岡地方気象台 電話019(622)7870